

この選挙公報は、候補者から提出された原稿をそのまま印刷したものです。また、掲載順序はくじで決めたものです。

OPEN! 西宮 さらに、前へ!

みんなのまちづくりプロジェクト

混乱する市政の立て直し、自然災害やコロナ禍への対応。一期4年、市民の命を守り、暮らしを支えることを第一に、懸命に市政運営にあたってきました。市民の皆さんの地域に対する愛情に触れ、西宮はもっともっと、住みたいまち、住み続けたいまちとなれる、その可能性を実感しました。

子ども達が、子育て・現役世代、そしてシニアの皆さんがいきいきと笑顔で暮らせる西宮へ。未来につながるまちづくりを「さらに、前へ!」進めるために必要なのは、西宮市民による、西宮市民のための、選択。

皆さん、一緒に前へ進みましょう! 石井としろう



石井としろう

無所属 50歳

OPEN! 西宮 さらに、前へ! 重点3政策

- ① 18歳まで医療費無償化! 子育て・教育のさらなる充実
- ② 命を守り、暮らしを支える! 徹底的なコロナ対策と医療・防災の強化!
- ③ 未来につながるまちづくり 西宮の魅力、さらに、前へ!

(プロフィール)・1971年5月生まれ(50歳)・慶應義塾大学卒業後、神戸製鋼所や日本総合研究所、参院議員政策担当秘書を経て、衆議院議員(09~12)・西宮市長(18~現在)・公共政策学修士(米ペンシルバニア大学院)、防災士、介護職員初任者研修修了、教員免許一種取得(高校公民科)・妻・娘(小学生)と日野町に在住

市民の声を集めてつづいた西宮の未来100政策集はこちら!



「維新」も「野合」もあかん!

重点政策

財政基盤を強くします!

- 人件費改革の徹底 ●職員組合に負けない民間委託

子どもが元気に育つ環境を強くします!

- 子どもの遊び場をもっと楽しく
- 子どもがいるんな体験をできる環境づくり

政策の詳細はWebにて発表中
吉岡政和

災害に負けない備えを強くします!

- コロナに負けないまちづくり
- 南海トラフ大地震への備えを徹底的に

地域の経済をもっと元気に強くします! 今度こそ!

- 地域資源をもっとまちづくりに活かす
- 北部地域をもっと元気に暮らしやすく

選ばれ続けるまち、西宮

■プロフィール/西宮市生瀬生まれ。西宮市立西宮高等学校卒、近畿大学商経学部卒、大阪市立大学大学院都市経営研究科都市経営専攻博士前期課程修了(令和4年3月24日学位授与)。32歳で西宮市議会議員に初当選し、市内初となるコミュニティバスの導入を実現。その後、兵庫県議会議員として財政改革や防災、医療課題に取り組む。43歳で西宮市長選挙に挑戦するも108票差で惜敗。



吉岡政和

無所属

まさかず

令和4年
3月27日
執行

西宮市長選挙公報

発行者
西宮市選挙
管理委員会

そろって投票しましょう。

投票日は

3月27日(日)です。

投票時間 午前7時から午後8時まで

仕事やレジャーなどで投票日当日に投票所へ行けない方は、

3月26日(土)まで期日前投票ができます。

投票時間 午前8時30分から午後8時まで

(ただし、一部の期日前投票所は午前10時から午後8時まで)

高齢者交通助成の復活、対象年齢の拡大

高齢者のコロナフレイル(虚弱)を予防するため、交通費助成を復活させ、将来対象年齢を拡大

子育て支援サービスの所得制限撤廃

すべての子どもに平等なサービスを!
18歳までこども医療費助成を完全無料化

- 改革1** 県下No1子育てしやすい街づくり
こども医療費助成から所得制限を無くし完全無料化
給食費の段階的無料化
オーガニック食材を給食に
子どもへの虐待ゼロ、待機児童解消
教育バウチャー(塾・習い事支援)導入
- 改革2** 市役所改革で業務効率UP
退職金ゼロ&市長報酬2割カット
民間との人材交流
民間でできる業務は民間に
- 改革3** 高齢者も暮らしやすい街づくり
高齢者交通助成の復活
対象年齢の拡大
高齢者の歯科検診の拡充

私たちが推薦します

日本維新の会代表 松井一郎
日本維新の会副代表 吉村洋文
衆議院議員 三木けん
泉大津市長 南出賢一

プロフィール 早稲田大学政治経済学部を卒業。証券会社に就職の後、起業。経営者歴15年(親子レストラン『夙川マール』も経営)/2019年兵庫県議会議員に当選(西宮選挙区)/2021年 維新の会県議会議員団 政務調査会長、兵庫県議会 農政環境常任委員会 副委員長 / 夙川小学校PTA会長(現在2期目) / 夙川地区青少年愛護協議会副会長、夙川SC21副会長 [家族] 妻、子ども4人(3歳、5歳、9歳、13歳) [趣味] ゴルフ、干し柿づくり、e-sports



増山誠

日本維新の会公認
まさやま

43歳